

将来のグランドデザインを描く



八幡市の次期グランドデザインの作成

■第5次総合計画の策定(新規) 1,770万円

本年4月14日以降、熊本県熊本地方が大地震に見舞われ、避難生活を余儀なくされている方が多くおられます。被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈りいたします。また、市民の生命と財産を守るといふ行政の最も大切な使命を全うするため、市民協働を基本に安心・安全のまちづくりの施策をさらに進めていかなければならないと意を新たにしております。

さて、平成26年11月「まち・ひと・しごと創生法」が制定され、本市におきましても本年2月に人口の現状分析と将来展望を行い、それにより浮かび上がった課題の克服が今後のまちの活性化に大きな影響を与えるものと考えております。

優良住宅用地の供給余力が少なく八幡市の現状から、ある程度



八幡市長 堀口 文昭

度の人口減少、少子高齢化は受け入れざるを得ません。しかし、将来にわたり、地域経済と都市機能を堅持していくには、一つには出生率の向上、二つには転入者対策、三つには国宝石清水八幡宮をはじめ、本市の豊かな自然と歴史文化を活用した交流人口の拡大を基本的な視点として位置づけ、また、新名神高速道路の開通など近畿地方の中心としての地の利を活かしたまちづくりを進めていかなければならないと考えております。

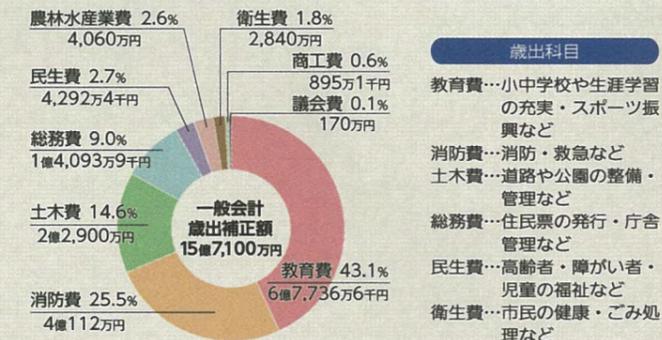
人口減少、少子高齢化、地方分権の本格的な到来により、本市を取り巻く環境は大きく変化してきています。また、本市歳入の根幹を成す市税収入も極めて厳しい状況になると予測されますが、二期目を迎え、京都府と力を合わせながら公約実現に向けた取組を進めるとともに、将来のグランドデザインを描いてまいります。

6月10日に開会しました平成28年八幡市議会第2回定例会で、堀口市長は市政運営についての基本姿勢および取り組むべき重点施策を盛り込んだ「平成28年度施政方針」を表明しました。その主要内容と補正予算額を紹介します。また、施政方針の全文は市ホームページ (<http://www.city.yawata.kyoto.jp/>) に掲載しています。

●会計別の補正予算額

会計名	当初予算	補正	予算合計
一般会計	267億円	15億7,100万円	282億7,100万円
特別会計	国民健康保険会計 105億5,700万円 介護保険会計 50億7,600万円	108万8千円 760万円	105億5,808万8千円 50億8,360万円
水道事業会計	19億1,925万3千円	2億3,791万1千円	21億5,716万4千円
下水道事業会計	25億4,949万4千円	9億7,678万6千円	35億2,628万円

●一般会計歳出補正額 15億7,100万円の内容



「文化と暮らしの創生」を進めるまちづくり

本年2月9日に、石清水八幡宮が国宝に指定されました。また、それに先立ち平成27年4月24日に「日本茶800年の歴史散歩」のひとつとして、本市の流れ橋周辺が日本遺産に認定されました。さらには、名勝松花堂、日本最長級の本橋「流れ橋」、お花見スポット日本一にもなる三川合流の背割堤など、本市には魅力的な文化や自然が数多くあります。しかし、その財産の磨き上げや情報発信が十分ではないと感じております。



現在、歴史的価値を踏まえながら、市民・関係事業者等の協力のもと、世界から関心を集められるブランドコンセプトを作り上げ、また、観光地として観光消費額が上がるよう「八幡市駅前整備等観光まちづくり構想」の策定に向け、取組を進めているところであります。市の魅力をさらに高めるため様々なチャレンジをしていきたいと考えております。

- やわた流れ橋交流プラザ事業(充実) 1,600万円
- 観光協会活動助成(充実) 600万円
- 観光Wi-Fi設置事業(新規) 8万円
- 科手土井線道路整備事業(新規) 2,500万円
- 土井南山2号線道路改良事業(新規) 2,650万円
- 男山南坂線法面補修事業(新規) 500万円
- 市街地整備計画策定(新規) 1,000万円
- 松花堂庭園の充実(充実) 200万円
- 石清水八幡宮国宝指定記念事業(新規) 160万円
- 地産地消推進事業(京の米産地力強化助成)(新規) 640万円
- 地域農業担い手認定者支援事業(新規) 200万円
- 環境にやさしい野菜づくり事業(充実) 470万円
- 創業・企業支援員配置事業(新規) 189万円
- 創業融資保証料補給事業(新規) 50万円

「子どもが輝く未来の創生」を進めるまちづくり

かけがえのない「今」を生き、八幡市の将来を担う子どもたちの健やかな成長は、家庭はもちろんのこと地域全体の願いです。様々な人が見守り、子どもたちが次代を生きる力を育むとともに夢と志を抱き、それらに挑戦したいと思えるよう、先の4年間、子育て、教育環境の整備に努めてまいりました。

平成28年度では、「子育ての八幡市」として、子育て支援や教育環境の整備などの様々な取組により、妊娠期から子育てまでの一貫したサポートを充実させてまいります。

- 戦争体験文集作成(継続) 60万円
- 八幡市就学前施設再編計画策定(新規) 310万円
- 民間保育所・認定こども園病児保育事業(新規) 1,939万円
- 発達障害児等早期療育支援事業(新規) 30万円
- 児童発達支援事業(充実) 255万円
- 放課後児童健全育成事業(充実) 200万円
- 保育所・幼稚園等図書充実(充実) 91万円
- 中学校給食施設整備事業(拡充) 4億3,760万円



安心して暮らせる安全で快適なまちづくり

地震、台風、集中豪雨など、大規模な自然災害が、全国各地で毎年発生しています。これまで、小・中学校をはじめとする公共施設の耐震化、防災無線の整備、雨水排水対策などに取り組んでまいりました。引き続き自然災害の脅威から市民の皆さまの生命と財産を守り、安心して暮らせる安全なまちづくりを進めることとしております。



- 庁舎水銀灯更新(新規) 300万円
- 公共施設等総合管理計画策定(新規) 700万円
- 防犯カメラ設置(充実) 520万円
- クラウド型基幹業務支援システム構築(新規) 4,700万円
- 地域生活支援拠点事業(新規) 360万円
- 福祉センター、福祉会館改修(新規) 310万円
- じんかい収集車整備(充実) 1,840万円
- 八幡城陽線歩道改良事業(新規) 1,000万円
- 都市公園等公園改良事業(充実) 200万円

- 建築物耐震改修促進計画改訂(新規) 500万円
- 消防団・女性防火推進隊活動支援(新規) 754万円
- 水難救助艇整備(新規) 100万円
- 救急車整備(新規) 4,000万円
- 消防救急通信指令施設整備事業(新規) 3億4,500万円
- 消防訓練用AED整備(新規) 20万円
- 防災行政ラジオ整備(充実) 470万円
- 自主防災事業(災害用椅子整備)(充実) 230万円
- 小学校施設改修(新規) 2,550万円

「健康」で「幸せ」を感じる「健幸都市の創生」を進めるまちづくり

本市の豊かな自然や歴史文化の中で暮らすことで「健幸」になり、生涯住み続けたいと思えるような、そんなまちづくりを目指します。

市民の健康づくりを支援することを目的に、「やわたスマートウェルネスシティプロジェクト」の構築に向けた取組を現在進めています。自然と出歩きたくなるまちづくりを目指し、市民の皆さまの健康寿命の延伸を目指します。



- コミュニティ施設整備事業(充実) 200万円
- がん検診推進(充実) 340万円
- 歯周病患者検診推進事業(新規) 320万円
- 地球温暖化対策推進事業(拡充) 340万円
- 特定保健指導推進(国保特会)(充実) 30万円
- 地域包括支援センター新設(介護特会)(充実) 675万円